

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	地域との付き合い同様、利用者のご家族ともコロナ禍での自粛につき、会って話し合う事が出来ない状態である。前任者からの交代も手紙や電話での挨拶のみとなっている。	ご家族との交流を密にし、より良い信頼関係を築く事を目標とする。	コロナ禍での面会規制も緩和された事から、その旨の案内文を送付し面会を促す。施設に足を運んでもらい、その際に改めてご挨拶及び近況報告などをしてコミュニケーションを図る。それを機に連絡を密にとるようにしていき信頼関係を構築する。	6ヶ月
2	2	自治会に加入はしているもののコロナ禍で会の活動が無く前任者からの引継ぎもままならず、今だ顔を合わせて挨拶も出来ていない状況にある。	コロナの規制も和らぎつつあり、自治会主催のイベント等も復活の兆しがあることから、地域の一員として地域の方々と交流を少しでも持つ事を目標とする。	現在まで中断していた自治会主催の夏・秋祭りのや近隣清掃及び自粛していた認知症カフェを再開して近隣住民との交流を持つ。	6ヶ月
3	49	コロナ禍でもあり、以前とは違った外出方法、外出先、外出時間等を模索しなければならない。	少しでも外出の機会を増やして季節感を感じられるようにしていきたい。	気温、天候を踏まえて近所の散策や季節の花などを見られるよう支援していく。	6ヶ月
4					6ヶ月
5					ヶ月